

名古屋板金連合会 平成27年度 通常総会



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

名古屋板金連合会の平成27年度通常総会が4月16日(土)午後4時から名古屋栄の「中日パレス」で開催された。来賓は愛知県板金工業組合理事長・小野寺俊一氏、愛知県板金総合職業訓練協会会長・井藤和美氏、西三板金連合会副会長・神谷定幸氏の3名のご臨席を賜わり、総勢35名が出席した。鈴木修治氏(中村支部)の司会により開始、物故者に黙祷を捧げた後、



▲あいさつする谷倉会長

本田幹雄副会長(中川港支部)が開会の辞を述べた。谷倉会長は挨拶で来賓の皆様にご出席いただいたお礼、熊本地震と近年巨大地震の発生が心配される南海トラフ関連の憂いを述べた後、今年の方針として「連絡事項が末端会員に伝わるように」と指示され、「本年は県板50周年に当たり、パナソニックビルでの記念事業、名鉄ランドホテルで記念式典、祝賀会に加え、ボウリング大会、尾張名古屋職人展と行事が目白押しのため恒例の工場見学を控える」と述べた。



▲総会風景

画案と収支予算案、3号議案の会費値上げ、会則変更が原案通り承認された。議長降壇後、来賓から祝辞を賜った。小野寺理事長は「会費の値上げは県板も同じ、昨年の5月に開催された全板分大会で、阿蘇や熊本城等を見物した地が、今回の熊本地震で悲惨な状況になっているので、悲しい気持ちになり一層心苦しい」と述べた。神谷副会長は「来年の県板新年会は西三が担当なので多数参加を望みます」と述べた。浅井副会長が開会の辞を述べた後、コニシ(株)名古屋支店ボンド営業本部・佐宗敦彦氏に「シーリング及び接着剤の品質・性能・データ・工法等」の演題で講演をしていただいた。シリコーン



▲実習風景

板金実技実習に臨んで

系シーリング剤は最も接着性に優れる、変成シリコーンは塗装がのる、プライマーの重要性等、我々の業界には有意義な内容であった。

午後6時からの懇親会は鈴木準一相談役の乾杯で始まった。井藤訓練協会会長は挨拶で板金技能専門学校運営への協力と新春板金セミナー参加の御

平成28年2月25日(休)、愛知県板金技能専門学校で「物づくり実習」を、県立瀬戸窯業高等学校電子機械科1年生39名(山田裕久先生)を対象に実施した。

この事業は、「若年技能者人材育成支援等事業」の高度な技能を持つものづくりマイスターを中小企業や教育訓練機関に派遣し、広く実技指導等を実施する事により、若年技能者への効果的な技能継承や後継者育成を図る事を目的としていて、愛知県能力開発協会が厚生労働省から委託されている。

板金技能専門学校では、2年前から実施しており今年で3回目となる。課題は今回も鋼板によるチリトリ製作。図面、ケガキ、切断までは前もってやってもらい、当日は折り曲げ加工、組み立て、カシメ作業に挑戦してもらった。初めての体験である為、拍子木、刀刃、つかみ作業等苦労はしていた様だが、指導員12名の助言や指導により3時間の枠の中で立派に完成する事が出来た。体験した生徒も、物づくりの大きさ、難しさ、また出来



▲集合写真

また今回の実技指導は我々指導員にとっても貴重な体験となった。今後の専門学校での指導に活かされる事であろう。

後日、生徒さんからお礼の手紙が届いた。この実習体験がきっかけとなり、建築板金業に興味を持ち、我々の仲間になってくれる事も期待して・・・。

井藤

礼を述べた。宴たけなわの中、長谷川信俊職業訓練協会顧問が中締めをし、懇親会は終了した。

浅井(中支部)

中部板金工業組合協議会 第38回通常総会

4月12日(火)、中部板金工業組合協議会(中板協)の第38回通常総会が、名古屋市中区の日パレスで開催された。

来賓に石本全板連理事長、浅沼日板協専務理事、飯野全板国保専務を迎え、愛知県板からは正副理事長、事務局含め8名が出席した。

定刻の午後2時、吉岡副会長(富山県板理事長)の開会の辞、物故者黙祷の後、小野寺会長(愛知県板理事長)が挨拶に立った。

議長には谷倉氏(愛知県板)、副議長に北村氏(静岡県板)が選出され、議事に入った。

平成27年度事業報告・収支決算、平成28年度事業計画案・収支予算案の



あいさつする小野寺会長

4議案が審議され、全議案承認となった。

最後に石本理事長から祝辞を頂き、林会計(静岡県板理事長)の閉会の辞にて終了した。

休憩を挟み午後3時から記念講演として、後藤氏(愛知県板副理事長)から「名古屋城本丸御殿の復元について」の講演とスライド上映が、また、

愛知県板金技能専門校 第60期修了式並びに入校式

4月20日(木)、愛知県板金技能専門校の第60期修了式と入校式が来賓10名を迎え、修了生9名、在校生9名、そして第63期入校生10名で同校において行われた。

式に先立ち挨拶に立った井藤会長から修了生には「この3年間の経験、知識、技能を活かし、同期の友情を大切に活躍される事、そして



修了式に入り、修了証書、技能照査合格証書、優良訓練生賞状の授与、技能コンクール受賞表

その後は浅沼専務の乾杯の発声により懇親会も行われ、午後5時過ぎ、飯野専務の中締めにて散会となった。松浦(東三支部)



▲ 来賓

彰の後、入校式へと続いた。

最後に、浅井校長の訓辞、修了生代表による答辞、入校生代表の宣誓があり閉会となった。

小島(江南支部)

4月度の動き

7日 全板連正副理事長/会長会議
於 東京板金会館

12日 中板協通常総会
於 中日パレス

15日 年度更新説明会
於 名古屋市公会堂

19日 三役会
於 組合会議室

19日 総務委員会
於 組合会議室

20日 県板金職業訓練協会
60期修了式並びに入校式
於 県訓練会館

21日 合同理事会
於 東京板金会館

23日 青年部41回総会
於 東京ランドホテル

23日 全板連/日板協
17回全国青年部部長会議
於 東京ランドホテル

24日 創立50周年
第3回実行委員会
於 組合会議室

26日 名古屋北労働基準協会
総会
於 名古屋観光ホテル

27日 広報委員会
於 組合会議室

27日 広報委員会
於 組合会議室

名古屋板金連合会
4日 三役会

連合会総会打合せ
16日 通常総会

東北支部
2日 支部総会
(南宮大社・千代保稲荷参拝)

熱田・南支部
21日 支部会

全板京都大会参加の件
・ 県板50周年記念事業について
・ 支部会費値上げについて、他

中川・港支部
28日 定例会

27年度事業報告28年度予算案
尾張板金連合会

27日 第1回理事会
・ 勉強会、ボウリング大会について、他

春日井支部
11日 定例会

津島支部
5日 定例会

犬山支部
15日 定例会

岡崎支部
21日 臨時総会
・ 組合費値上げの件、他

21日 役員会
・ レクレーションについて
・ 県板50周年記念事業について

碧南支部
12日 三役会

豊田支部
9日 第1回役員班長会21名
(60周年反省会)

・ 県板等各種報告
知多支部
22日 青年部定例会

・ 県板行事等について
東三支部
28日 三役会

・ 全板大会旅行について、他

九州熊本での大地震。死者50人近くの甚大な被害になってしまいました。それほど危険視されていなかった九州地方でこれほどの地震災害が起きると誰が予想したでしょう。一方、私たちが住むこの東海地方は数年前からいつ東南海大地震が起きてもおかしくないと言われていて、各自治体で耐震強度無料診断や耐震補強工事の補助金制度等ありますが、皆の関心が今一つの様な気がします。現に、今事務所から見渡してみても殆どが瓦屋根の住宅です。建築板金業に携わる私たち(組織・組合)が一丸となって「地震に強い軽い屋根!」をPRすべきだと思っております。

編集後記

四月二十七日(木) 五二五号 編集会議
広報委員 六名
午後二時半開会
午後五時閉会